

# 「公務員制度改革」に関する政府・与党の動き一覧

〈資料11〉

## 与党

**平12.10三党合意**  
与党行政改革協議会  
自由民主党  
行政改革推進本部  
公明党  
保守党

**平12.11**  
与党が政府へ提案  
「公務員制度改革は  
政府が与党案を可否か」

**平12.12新たな行政改革大綱**  
～抜粋～  
国家公務員、地方公務員制度の抜本的改革  
① 成り立ちは、能力主義に基づく「信賞必罰」の人事制度を明確にするなど国家公務員法等の見直し  
② 再就職に際する合理的かつ厳格な規制の導入、再就職に係る大臣の直接承認、公費、再就職後の新たな行為規制を導入  
③ 定年延長、早期退職制度見直しを考慮の上、退職手当、年金制度について検討  
④ 前例類型相違、人事管理システム等の抜本的な刷新  
⑤ 各主任大臣による企画立案と執行事務の分離推進、執行事務の外部委託等活用

橋本行革担当相の指示 = 新たな行政改革大綱の完全実施 + ツルモルルエンジン

**平8.11決定**  
行政改革会議  
会長：橋本聖子(当時)  
**平9.12最終報告**

**平10.8成立**  
中央省庁等改革基本法

●内閣機能の強化  
●国の行政組織等の再編成  
●国家公務員制度の改革  
●中央省庁等改革の公開  
●地方分権

●内閣機能の強化  
●新たな中央省庁の在り方  
●行政機能の減量(アライメント)、効率化等  
●公務員制度の改革  
●その他(行政情報の公開、地方行政の改革)

**平12.12**  
新たな行政改革大綱を閣議決定

**平12.12**  
新たな行政改革推進本部を  
設置  
本部長：森田博之  
副本部長：橋本行革担当相

**平12.7**  
新たな行政改革推進本部を閣議決定  
〔5年間で5%の削減〕

**平12.1**  
行政改革推進事務局

行政改革推進調整室  
特殊法人等改革推進室  
公務員制度改革推進室  
行政委託型公益法人等改革推進室

**平13.1新たな行政改革大綱**  
1. 併12省庁体制に

**平13.3**  
公務員一人一人の意識・行動原理の改革  
① 信賞必罰の人事制度の確立、② 適正な再就職ルール確立等  
行政の組織・活動原理の改革  
① 戦略的行政改革委機能の向上、② 責任ある人事管理体制の確立等

**平13.4独立行政法人法制定**  
57独立行政法人を創設

## 政府

国家公務員に関する制度と運用の在り方について全体的な見直しを段階的

**平9.5決定**  
公務員制度調査会  
**平11.3**  
公務員制度改革の基本方向に関する答申  
**平11.4**  
労使関係の在り方等検討グループ(労働基本権の在り方等を検討)

**平11.7決定**  
(総務庁) 国家公務員退職手当制度懇談会  
**平12.2最終報告**

**平12.5最終報告**  
(総務庁) 人事評価研究会

**平11.9決定**  
(人事院) 能力、実績等の評価・活用に関する研究会  
**平12.9**  
人事院報告(給与報告)  
●今後の給与制度の方向

**平12.2**  
人事院報告(給与報告)  
●新たな時代に即した給与体系の再構築

**平13.2**  
俸給体系の見直し(職務、職階、年功、実績を)  
たまたま台の提案(基本給項目に)

制度官庁(人事院、総務省)における  
試行

設置期限：平成14年3月

## 人事院